



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 ホシデン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6804 URL <https://www.hosiden.com/index.html>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員社長室・財務部担当 (氏名) 鶴 隆文 TEL 072-993-1010
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	57,876	2.8	4,391	69.1	5,389	△1.3	3,669	0.3
2024年3月期第1四半期	56,273	△21.0	2,596	△61.5	5,460	△50.5	3,658	△50.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 5,619百万円 (8.4%) 2024年3月期第1四半期 5,185百万円 (△36.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	70.99	64.94
2024年3月期第1四半期	69.79	64.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	189,547	138,215	72.9
2024年3月期	175,008	134,870	77.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 138,215百万円 2024年3月期 134,870百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	24.00	—	44.00	68.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	112,000	△10.3	6,800	5.1	6,100	△44.6	4,300	△41.2	83.19
通期	227,000	3.7	9,200	△28.8	9,200	△49.3	6,400	△45.0	123.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想における為替レートにつきましては、第2四半期は1米ドル145円を前提としており、第3四半期以降は従来どおり151円を前提としております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	61,410,084株	2024年3月期	61,410,084株
2025年3月期1Q	9,719,894株	2024年3月期	9,719,522株
2025年3月期1Q	51,690,190株	2024年3月期1Q	52,419,900株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想の修正に関しましては、本日 (2024年8月9日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

・本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月～2024年6月)の世界経済は、米国では金融引き締め政策が続く中でも個人消費や設備投資の加速により内需を中心に堅調に推移しました。一方、中国では不動産不況による影響により個人消費の伸びが鈍化しました。また、欧州では景気の足踏みが続いています。我が国の経済は、個人消費、設備投資及びインバウンド需要の増加などにより緩やかな回復基調にあるものの、日米の金利差を背景とする円安の進行などによる物価高等、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連市場では、多くの自動車メーカーにおいては、販売計画は達成されていないものの微増で推移しております。また、移動体通信関連市場につきましては、完全には回復していないものの、販売は回復基調にあります。

このような状況の下で、当社グループでは、アミューズメント関連向け売上が減少したものの、移動体通信関連向け、自動車関連向けが増加し、全体での売上は増加となりました。

利益面につきましては、移動体通信向け事業の収益率の改善やプロダクトミックスによる収益率の改善に加え、為替相場の円安により営業利益が大きく押し上げられました。一方、円安ではありますが、為替差益は前年同期の方が大きく、経常利益は前年同期並みとなりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は57,876百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益は4,391百万円(前年同期比69.1%増)、経常利益は為替相場変動に伴う為替差益687百万円を計上し、5,389百万円(前年同期比1.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,669百万円(前年同期比0.3%増)となりました。

報告セグメントの売上高及びセグメント利益または損失の状況は、次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連向けが減少したものの、移動体通信関連向けが増加したことにより、48,955百万円(前年同期比0.8%増)、セグメント利益は3,452百万円(前年同期比84.1%増)となりました。

音響部品につきましては、自動車関連向けが増加したことにより、5,382百万円(前年同期比20.4%増)、セグメント利益は532百万円(前年同期比81.8%増)となりました。

表示部品につきましては、自動車関連向けが減少したことにより、534百万円(前年同期比9.5%減)、セグメント損失は94百万円(前年実績は89百万円のセグメント損失)となりました。

複合部品その他につきましては、アミューズメント関連向け、自動車関連向けが増加したことにより、3,003百万円(前年同期比13.2%増)となったものの、セグメント利益は501百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産・負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が減少したものの、売上債権、有価証券及び棚卸資産の増加等により前連結会計年度末比14,538百万円増の189,547百万円となりました。また、負債につきましては、未払法人税等が減少したものの、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比11,193百万円増の51,331百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末比3,344百万円増の138,215百万円となり、自己資本比率は72.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3,408百万円減少の73,253百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、403百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5,390百万円、売上債権の増加8,416百万円、棚卸資産の増加4,601百万円、仕入債務の増加10,841百万円、法人税等の支払3,106百万円によるものであります。

投資活動による資金の減少は、1,545百万円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出7,265百万円、定期預金の払戻による収入6,266百万円、有形固定資産の取得による支出604百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は、2,308百万円となりました。これは主に、配当金の支払2,274百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の通り修正いたします。なお、通期の連結業績予想に変更はありません。

前提とする為替レートにつきましては、第2四半期は1米ドル145円とし、第3四半期以降は従来どおり151円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,287	66,429
受取手形、売掛金及び契約資産	22,754	31,741
有価証券	14,624	18,358
商品及び製品	9,214	8,357
仕掛品	3,730	3,356
原材料及び貯蔵品	19,638	26,338
その他	3,691	4,939
貸倒引当金	△15	△21
流動資産合計	145,925	159,499
固定資産		
有形固定資産	16,641	16,857
無形固定資産	405	397
投資その他の資産		
投資有価証券	7,057	7,775
その他	5,264	5,283
貸倒引当金	△286	△266
投資その他の資産合計	12,035	12,792
固定資産合計	29,082	30,047
資産合計	175,008	189,547

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,673	25,894
短期借入金	1,050	1,050
1年内償還予定の新株予約権付社債	10,008	10,003
未払法人税等	3,253	1,629
その他	6,057	7,157
流動負債合計	35,042	45,733
固定負債		
退職給付に係る負債	2,307	2,222
その他	2,787	3,374
固定負債合計	5,094	5,597
負債合計	40,137	51,331
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	106,744	108,139
自己株式	△11,584	△11,584
株主資本合計	128,417	129,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,500	4,139
為替換算調整勘定	2,272	3,638
退職給付に係る調整累計額	680	625
その他の包括利益累計額合計	6,453	8,403
純資産合計	134,870	138,215
負債純資産合計	175,008	189,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	56,273	57,876
売上原価	51,263	51,143
売上総利益	5,010	6,732
販売費及び一般管理費	2,413	2,340
営業利益	2,596	4,391
営業外収益		
受取利息	157	230
受取配当金	59	72
為替差益	2,626	687
その他	44	19
営業外収益合計	2,887	1,008
営業外費用		
支払利息	17	9
その他	5	2
営業外費用合計	23	11
経常利益	5,460	5,389
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	5,460	5,390
法人税、住民税及び事業税	1,501	1,349
法人税等調整額	301	371
法人税等合計	1,802	1,720
四半期純利益	3,658	3,669
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,658	3,669

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	3,658	3,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	511	638
為替換算調整勘定	1,046	1,366
退職給付に係る調整額	△31	△54
その他の包括利益合計	1,526	1,950
四半期包括利益	5,185	5,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,185	5,619
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,460	5,390
減価償却費	729	681
売上債権の増減額 (△は増加)	6,163	△8,416
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,586	△4,601
営業未収入金の増減額 (△は増加)	△256	△603
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,608	10,841
その他	△224	△39
小計	6,894	3,252
利息及び配当金の受取額	231	266
利息の支払額	△17	△8
法人税等の支払額	△3,553	△3,106
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,554	403
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,873	△7,265
定期預金の払戻による収入	3,536	6,266
有形固定資産の取得による支出	△396	△604
その他	47	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△686	△1,545
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,158	—
自己株式の取得による支出	△2,816	△0
配当金の支払額	△2,557	△2,274
その他	△39	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,571	△2,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	165	41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,537	△3,408
現金及び現金同等物の期首残高	66,017	76,662
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,480	73,253

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	機構部品	音響部品	表示部品	複合部品 その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	48,559	4,470	591	2,652	56,273	—	56,273
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	48,559	4,470	591	2,652	56,273	—	56,273
セグメント利益又は損失 (△)	1,875	292	△89	518	2,596	—	2,596

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	機構部品	音響部品	表示部品	複合部品 その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	48,955	5,382	534	3,003	57,876	—	57,876
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	48,955	5,382	534	3,003	57,876	—	57,876
セグメント利益又は損失 (△)	3,452	532	△94	501	4,391	—	4,391

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。